

メビウス∞レポート



特定非営利活動法人メビウス千葉 活動報告 令和4年7～9月号（10月1日発行）

さわやかな秋の風が心地よく感じられる今日このごろ、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。常日頃からメビウス千葉の諸活動に多大なるご支援・ご理解を賜り誠にありがとうございます。今後も引き続きご支援・ご指導を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

稲刈りを行いました。



令和4年8月29日、大網白里市のメビウスファームで初めての稲刈りを行いました。参加者は5名で、参加者は田の所有者から刈り方を教わり、鎌を持って田に入り慣れない手つきで稲を刈り取っていました。

収穫は5反の面積から最大50俵採れるところが5俵（1俵は60kg）と想定10分の1の収穫量でした。5年間工作していなかったことや、田の地盤が平らになっておらず、深さにムラがあったこと、人力での田植えがうまくいかなかったこと、機械の故障、イノシシに荒らされたことなどが原因として考えられます。

収穫した米は9月22日の朝食として提供されました。来年は面積を倍にして作業を行う予定です。収穫後の現在も、引き続き畔の草刈りなど環境整備を行っています。

今年の経験を生かして、来年はもっと収穫できるよう頑張りたいと思います。



寄附金のご協力をお願いします。

メビウス千葉は、『千葉まちづくり応援寄附金』の対象団体となっております。

千葉市まちづくり応援寄附金制度とは、一定の要件を満たした対象団体の中から、応援したい団体を指定して寄附ができる千葉市の新しい制度です。「まち寄附」は、ふるさと納税制度による税控除を受けることができるので、まちづくり団体へ気軽に寄附をすることができます。

寄附をして頂いた方には、メビウスファームの新米をお送りします。

詳しくは千葉まちづくり応援寄附金ホームページをご覧ください。

<https://www.city.chiba.jp/shimin/shimin/jichi/machikifu-top.html>



メビウス千葉 動静報告。(令和4年7月～9月)

※特に記載がない場合、入退院は下総精神医療センターです。



7 月

- 男性1名（わいせつ）入寮。
- 女性1名、覚せい剤後遺症による不安・妄想で社会内の生活ができない状態のため入院、1週間で退院。
- 男性1名、覚せい剤離脱の為C R C T治療の為入院。
- 男性1名、通所先で気に入らないことがあり、メビウス内で暴力行為、職員の私物破損。
- 女性1名、社会内の生活ができない状態のため入院。
- 男性1名、わいせつ行為の治療の為入院。
- 男性1名（暴力・覚せい剤・ガス）入寮。2日後行方不明、翌日警察に保護され帰寮。5日後に入院を拒み行方不明、覚せい剤で逮捕。
- 男性1名、失踪。
- 男性1名、病院内で器物損壊、強制退院。6日後再入院。
- 女性1名（放火・P T S D）退院。
- 男性1名（大麻栽培、所持）退院、入寮。
- 女性1名、メビウス千葉を無断退寮した男性に連れさらされ、翌日警察に保護されて帰寮。

8 月

- 男性1名（アルコール、わいせつ）再入寮。
- 女性1名（放火・P T S D）、状態が不安定になり臨時受診、3日後再入院。
- 女性1名、要求が通らずかんしゃくを起こし臨時受診。
- 女性1名、**新型コロナ陽性**。
- 男性1名、受診時に検尿を拒否。
- 男性1名、**新型コロナ陽性**。
- 男性1名（アルコール）退院。
- 男性1名（覚せい剤）退院・入寮。
- 男性1名（アルコール・わいせつ）再入院。
- 男性1名（わいせつ）、刑期を終え再入寮。
- 女性1名（処方薬・窃盗症）入寮。
- 男性1名、**新型コロナ陽性**。別室に隔離。
- 男性1名、倒れたためみつわ台病院に入院。
- 男性1名、深夜に外で大音量の音楽を聴きながら踊っていたため通報される。2日後の朝コンビニで同様の行為で通報され、警察が本部を訪問。
- 職員の男性1名、**新型コロナ陽性**。
- 入寮者21人新型コロナウイルス抗原検査、男性1名**陽性**、別室に隔離、その後宿泊療養施設に移動。
- 男性1名、女性1名**新型コロナ陽性**、別室に隔離、その後宿泊療養施設に移動。
- 男性1名、みつわ台病院を退院。
- 女性1名、（放火・P T S D）前回入院時にできなかった治療を行うため再入院。

9 月

- 男性1名（大麻）無断退寮。
- 女性1名**新型コロナ陽性**。
- 鈴木施設長**新型コロナ陽性**。
- 女性1名、急性心筋梗塞により他界。
- 男性1名（シンナー）入寮。
- 新型コロナ未検査の10人抗原検査、全員陰性。
- 窃盗症の社会内疑似、感染対策のため品物を手に取らずに行う。
- 男性1名（大麻）、退院。
- 急逝した女性1名のお別れ会。
- 男性1名（シンナー）入院。
- 男性1名（わいせつ）退院。
- 男性1名（窃盗）退院。
- 男性1名（大麻栽培、所持）収監。
- 男性1名（覚せい剤）退院。



窃盗	窃盗 摂食障害+	覚せい剤	アルコール	（処方薬含む） その他薬物	性犯罪	PTSD 放火+	PTSD	ギャンブル	ストーカー
11	1	9	7	5	6	2	1	2	2

総在籍者 男性29名、女性17名、合計46名（令和4年9月30日時点）

相談支援事業所メビウス 動静報告。(令和4年7月～9月)

契約者数13名（メビウス入寮者9名、外部4名）のうち、就労移行支援利用2名（外部）、就労継続支援B型利用6名（メビウス入寮者5名、外部1名）で、その他、居宅介護支援利用予定者、就労継続支援A型利用予定者がいます。また、満18歳で障害児相談支援から障害者相談支援へ移行する人の相談依頼もあり、来月以降対応する予定です。

7 月

- ウェルビー千葉駅前センターに訪問、男性1名（外部）モニタリング。
- 男性1名（外部）モニタリング。
- オープンドア千葉みなと訪問、男性1名（外部）モニタリング。
- 男性1名、女性1名（メビウス）モニタリング。

8 月

- 男性1名（外部）モニタリング。
- 女性1名（メビウス）、自室にて認定調査。
- 男性1名（外部）、生活トラブルの相談対応。



- 女性1名（メビウス）モニタリング。

9月

- 男性1名（メビウス）、契約、アセスメント。
- 男性1名（メビウス）、ワークセンター明日のかけはし（就労移行支援、就労継続支援B型）見学。
- 女性1名（メビウス、入院中）、面会・モニタリング、サービス等利用計画変更、サービス更新申請。
- 男性1名（外部）契約、アセスメント、サービス等利用計画作成・サービス申請。



新型コロナウイルスの陽性者が出ました。

8月中旬から下旬にかけて、男性6名女性3名、（職員2名を含む）、計9名の新型コロナウイルス陽性者が出ました。共同住居の陽性者はアパートなどの個室に隔離し、その後宿泊療養施設に移動してもらう対応を取りましたが、最初の陽性者の対応に当たった職員が感染し、そこから他の寮生に感染が拡大したようです。

幸い重症化した人はおらず、無症状もしくは軽症でした。今後も感染対策には気を付けてまいります。

寮生の一人が旅立ちました。

悲しいお知らせです。9月の初め、寮生の一人が自室で亡くなっているのが発見されました。亡くなる直前も普段と様子に変わりはなく、急病による病死（急性心筋梗塞）と見られています。明るい女性で、普段からムードメーカーであったため、突然の訃報で寮生一同悲しみに包まれました。

葬儀は地元で行われるため、お別れ会を行い、棺にお花を入れて最後のお別れをしました。約1年半の在籍期間で、地元に戻りたがっていましたが、このような形でお別れになるとは誰も予想しておらず、この紙面をお借りして心よりお悔み申し上げます。彼女と過ごした時間を思いながら、私たちも今を大切に生きていきたいと思いました。

なお、卓上クレプト疑似セットは彼女の発案でした。



盗撮の社会内疑似マニュアルが完成しました。

メビウス千葉では、様々な嗜癖に対する条件反射制御法の社会内疑似を行っています。以前ご紹介した、マネキンを使用した痴漢の疑似に引き続き、性的な嗜癖に対する疑似として、盗撮の社会内疑似をご紹介します。①物販店、バス停、エスカレーター、階段などの場所で、ターゲットを物色し、接近する。②メモ帳をスマホのように持ち、動画を撮影する動きをする。③5秒程度撮影したらその場を離れ、車内に戻る。④車内でメモ帳を持ち、動画を確認する動作をする。⑤終了時におまじないをする。

※ターゲットは支援者、協力者にダミーとしてお願いしています。

また、卓上クレプト疑似セットが完成し、10月から下総精神医療センターに納品を開始しました。今後もメビウス千葉では、より効果的な社会内疑似の支援を行ってまいります。



この3カ月を振り返って。

この夏は、新規入寮者が多く、寮生の顔触れや雰囲気にも変化がありました。新規入寮者が増えることによって、部屋の準備や移動などが多くあり、引っ越しなど体力の必要な場面がありました。

この夏はとうとう新型コロナウイルスの陽性者が出ました。マスクや消毒の徹底を呼び掛けていますが、あまり危機感がなく、マスクをしないで会話をする寮生もいるため、感染対策に個人差がある難しさがありました。2週間ほどで終息しましたが、基礎疾患がある寮生や、高齢の寮生もいるため、今後も感染対策には気を引き締めていかなくてはと思いました。